

自殺、その現実と悲しみ

2009年9月29日

第14回
「私の中で今、生きているあなた」
IN長野

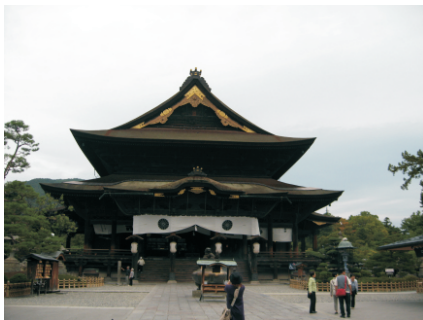
終了しました 見学440名

うつ自殺100人の被災者と遺族
次の犠牲者を出さないために

9月25日から27日まで
長野県民文化会館（ほくと）で開催

善光寺のある長野県長野市で開催。会場はほくとホール
220平方メートルに控え室のついた広い会場でした。

NHK、テレビ信州、朝日新聞、信濃毎日で紹介されました。



朝日新聞 9月25日

信濃毎日 9月26日

過労自殺者の「声」
パネル展で感じて
長野

過労が原因で自殺した人たちの生前の写真や遺族の言葉を集めたパネル展「私の今」が、長野市の県民文化会館（ホクト文化ホール）で始まった。うつ病休職者を支援するNPO法人「働く者のメンタルヘルス相談室」（大田市）が2007年から開き、14回目の今回は県内初の開催。過労や人員整理などうつ病になり自殺した50人のプロフィールを掲げた。27日まで。

1999年8月に過労自殺した小児科医の中原利郎さん（当時44）の妻のり子さん（53）＝東京都＝は、小児科医の過酷な労働環境を訴えた利郎さんの遺書の一部と、父の遺志を受け継ぎ、小児科医と



相談室の伊藤達彦理事長は「自殺に対して、まだ『心弱いから』といった偏見がある。過酷な労働で力尽きた人や遺族の声を聞いてほしい」と話している。入場無料。



主催：特定非営利活動法人 働く者のメンタルヘルス相談室
住所：大阪市北区東天満2-2-5第二新興ビル605号
連絡：電話06-6242-8596
FAX06-6881-0782
メール：sodan@mhl.or.jp ホームページ：www@mhl.or.jp



助成 The Nippon Foundation